

CITIZEN GROUP
Interim Report

第133期 中間報告書
2017年4月1日～2017年9月30日

証券コード：7762

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第133期上半期の事業の概況のご報告にあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

中期経営計画「シチズングローバルプラン2018」の後期2年目の当期は、前期3年間で取り組んだ構造改革・体質強化の成果を確実に反映させ、計画達成に向けてシチズングループ丸となってチャレンジしてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、一層のご指導、ご支援を心よりお願い申し上げます。

2017年12月

シチズン時計株式会社
代表取締役社長

戸倉敏夫

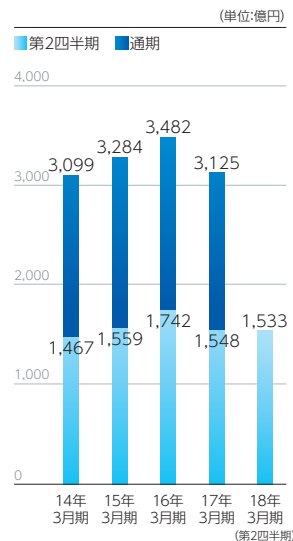
業績の振り返り

当上半期における国内経済は、個人消費に力強さを欠く状況が続いているものの、全般的に緩やかな回復傾向の中、推移しました。米国経済は、雇用環境の改善が続いておりますが、政策運営に対する不透明感と地政学的リスクの高まりなどから、低調な経済環境で推移しました。欧州経済は、英国のEU離脱決定など不安定さを抱えな

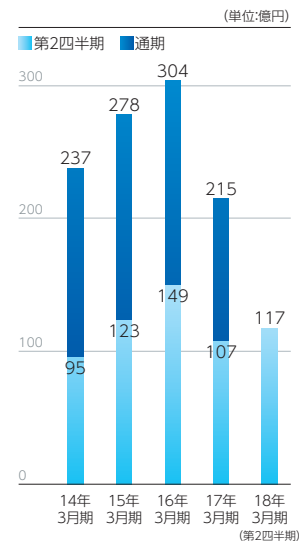
がらも、堅調な景気回復が継続しました。アジア経済は、景気の減速傾向が続いておりましたが、中国をはじめとして持ち直しの動きも見られました。

このような状況の中、当上半期の連結経営成績は、売上高1,533億円（前年同期比0.9%減）、営業利益117億円（前年同期比10.1%増）と、減収増益となりました。

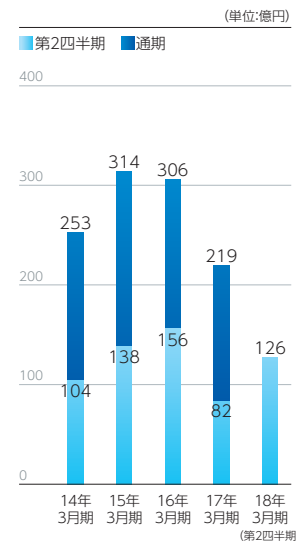
売上高



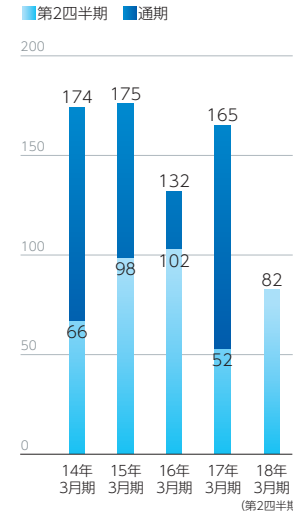
営業利益



経常利益

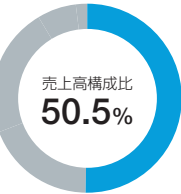


親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益

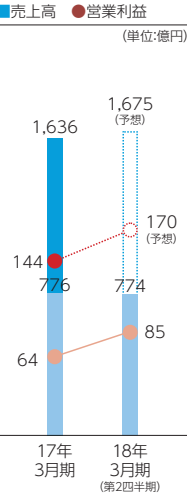


Watches and Clocks

時計事業

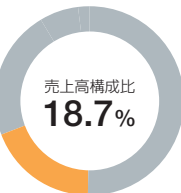


- 国内市場は、高級品が好調だったほか、主力商品のATTESAやxCも堅調に推移しましたが、期初の遅れにより減収
- 海外市場は、一部地域で時計需要の緩やかな回復が認められたものの、期初の落ち込みにより減収
- “BULOVA”ブランドは、大手流通の店舗整理や在庫調整の影響により減収
- “Q&Q”ブランドは、アメリカ市場が全体を牽引し増収
- “Frederique Constant”ブランドは、アジア向けを中心に好調に推移し、増収
- ムーブメント販売は、時計消費の低迷及び高付加価値商品の需要落ち込みにより減収

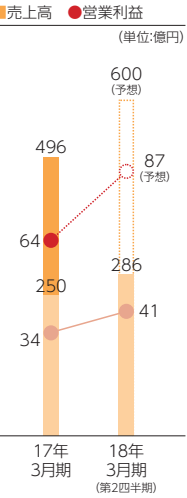


Machine Tools

工作機械事業

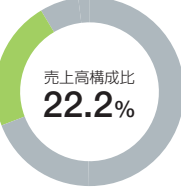


- 国内市場は、自動車関連及び半導体製造装置関連を中心に幅広い業種で販売が堅調に推移し増収
- 米州市場は、政策動向に対する様子見から設備投資に慎重な姿勢が継続し減収
- 欧州市場は、ドイツやイタリアが市場全体を牽引し増収
- アジア市場は、中国で主要業種全般が堅調に推移したほか、アセアン地域でも自動車関連、精密関連が底堅く推移し増収

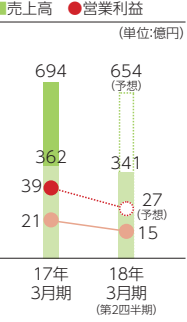


Devices and Components

デバイス事業

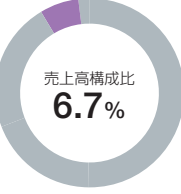


- 精密加工部品のうち、自動車部品は堅調に推移した一方で、スマートフォン向けスイッチの販売が大きく落ち込み、精密加工部品全体では減収
- オプトデバイスのうち、チップLEDは照明向け、車載向け及びアミューズメント向けの販売が堅調に推移し、バックライトは車載向けの販売が拡大し、オプトデバイス全体では増収
- その他部品のうち、水晶デバイスはIoT市場の拡大による需要増を受けて堅調に推移し、強誘電性液晶マイクロディスプレイはカメラ向けの販売が回復した結果、その他部品全体では増収

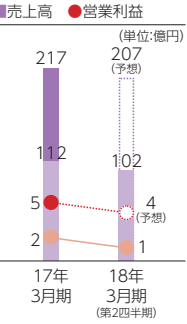


Electronic Products

電子機器事業

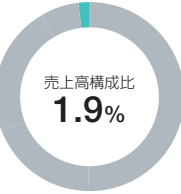


- 情報機器は、フォトプリンター及びPOSプリンターが堅調に推移した一方で、ラベルプリンター及び大型ドットプリンターは販売が伸び悩み減収
- 健康機器は、国内市場では好調に推移したものの、海外において中国市場の販売低迷を受け減収

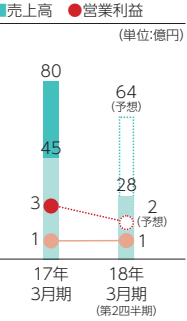


Other Products

その他の事業



- 主要事業である宝飾製品は、国内消費マインドに依然回復の兆しは見られず減収
- 球機用機器事業からの撤退に伴う販売縮小の影響もあり、その他の事業全体では減収



ATTESA Black Titanium Series

ATTESA Black Titanium Series。

それは、硬く美しいカーボンの
硬質膜「デュラテクトDLC」をまとった
ATTESAだけに許される称号。

誕生以来、チタニウムにこだわり続けてきた
ブランドが到達した、ひとつの未来がはじまる。

美しさに、強さを。

ATTESA Black Titanium Seriesは、ただ美しいだけ
ではない。シチズン独自の表面硬化技術を施したチタニ
ウム素材「スーパーチタニウム™」を採用。その中でも特
に硬さと高級感を生み出す「デュラテクトDLC
(Diamond Like Carbon)」により、キズに強く、硬く、
艶やかで上質な美しさを実現。いつまでも続く特別な輝
きが、そこにある。



CC9075-52E
¥230,000+税



CC9075-52F
¥220,000+税



CC9075-61E
¥250,000+税

限定数量1,000本



ATTESA ブランドページ



xC Sakura Pink

シチズンは、20～30代のアクティブに
働く女性に向けた「高機能ファッションウォッチ」
として時計の新しい価値観を提案する
ウォッチブランド『シチズン xC(クロスシー)
ティタニア ライン ハッピーフライト』から、
「サクラピンク」では初めてのトノーケース
新作2モデルを今秋、発売しました。

トノーケースならではの女性らしい柔らかなケースライ
ンが特長で、ラウンド型とはまた異なる、クラシカルでエ
レガントな印象を演出します。ケースデザインに合わせ、
文字板のローマ数字も線を細く、柔らかな花びらの印象
に仕上げています。また、文字板4時と5時の間にはさり
げなく「サクラピンク」をイメージしたサクラをデザインし
ています。



ES9354-51A
¥79,000+税



ES9355-58A
¥76,000+税



ES9352-05B
¥79,000+税

※サクラピンク、Sakura Pinkは、
シチズン時計株式会社の登録商標です。

xC ブランドページ



「アルピナ」の新アンバサダーに プロサーファー大原 洋人選手、 スポーツクライミング藤井 快選手と アンバサダー契約締結

1883年、スイス・ジュネーブにて創業したアルピナウオッチ。厳しいスポーツ環境において、高い精度と信頼性を備えたスポーツウオッチを製造し続けています。この度、アルピナは、2017年9月1日にアスリート・プロサーファーの 大原 洋人（おはら ひろと）選手と、2017年9月15日にアスリート・スポーツクライミングの 藤井 快（ふじい ことる）選手とアンバサダー契約を締結いたしました。

そして、大原 洋人選手には、海で活躍する30気圧防水のアルピナのダイバーズウオッチコレクション“シーストロング”の時計を、藤井 快選手には、アルピナの原点ともいえるカテゴリー、山のタフな環境に耐えうるコレクション“アルパイナ”の時計を着用いただいています。



大原 洋人 選手

comment

「スイスの時計メーカーであるAlpinaとアンバサダー契約することが決まって、とても嬉しく思います。着用した感じも、さすが長い歴史を誇るメーカーだけあって重みを感じます。僕も日本のサーフィンに新たな歴史を刻めるように頑張っていますので、Alpinaともども応援よろしくお願いします」



profile

プロサーファー 生年月日：1996年11月14日（21歳）
2010年 13歳でNSA 全日本選手権 優勝。NSA U16 年間チャンピオン。JPSA 公認プロ資格を取得
2012年 NSSA カリフォルニア選手権（WEST COAST CHAMPIONSHIPS）日本人で初めて優勝
2015年 WSL US オープン 優勝
2017年 WSL コミュニティプロジェクト・セントラルコーストプロ 優勝

現在ではWSL QS ランキング2位（2017年5月29日現在）。
<http://hiroto-ohara.com/>

藤井 快 選手

comment

「この度、Alpinaとのアンバサダー契約ができ、とても嬉しく思います。使用した感じも、重厚なデザインから受ける印象とは違い、まるで腕に着いていないようなフィット感で、気に入っています。今後はAlpinaとともに時間を大切に、自分に限界を作らず、クライミングの道を切り開いて行くために精一杯頑張ります」



profile

スポーツクライミング日本代表選手 生年月日：1992年11月30日（25歳）
2016年 IFSC クライミングワールドカップ ボルダリング年間ランキング2位
クライミング日本選手権 4位（競技種別：リード）、第11回ボルダリング・ジャパンカップ 優勝
2017年 IFSC クライミングワールドカップ（競技種別：ボルダリング）
マイリンゲン大会 優勝、第12回ボルダリング・ジャパンカップ 優勝

現在はボルダリングを中心にコンペで活躍し、リードのワールドカップにも参戦。大会のみならず、自然の岩場での高難度のクライミングにも励んでいる。



アルピナについて

スイスのジュネーブに本拠を置くアルピナは、1883年の創業から130年以上の歴史を誇る高級時計メーカーです。数々の特許と革新的なキャリバーを有し、スイス時計業界における真のパイオニアであるアルピナは、1938年に現在では「Alpiner 4」として知られる「スイス製スポーツウオッチ」のコンセプトを考案しました。また、ムーブメントの開発、製造、組立全てを自社で行う数少ないスイス時計メーカーであり、5つの自社製キャリバーを展開。2015年には、“ダイレクトフライバック”で特許を取得した、「AL-760 フライバッククロノグラフ」を開発しました。アルピナは、非常に厳しいスポーツ環境においても、高い精度と信頼性を備えた高級スポーツウオッチを設計・製作することをミッションに掲げています。

<http://alpinawatches.com>

Topics

ミヤノブランドの自動旋盤に
低周波振動切削 (LFV) 技術
を初搭載

シチズンマシナリーは、切りくずを分断させることで、長時間の高精度加工を実現する低周波振動切削(以下、LFV[※])技術をミヤノブランドの自動旋盤主力製品に初めて搭載しました。

同社の主力機種である「Cincom L20」へのLFV技術搭載機種を2016年に発売しましたが、現在では、「L20」の売上の半分以上がLFV技術搭載機種となり、既にLFV技術をご使用中のお客さまから、今後も導入を希望するご意見を多くいただくなど、高評価を得ております。

今回の「Miyano BNA42GTY」への搭載により、LFV技術搭載機種は全5機種となります。今年度中にさらに2機種を追加し、7機種にする予定です。お客さまの切りくずに関するさまざまな課題を解決すべく、今後も主力製品を中心にLFV技術搭載機種の拡大を継続してまいります。

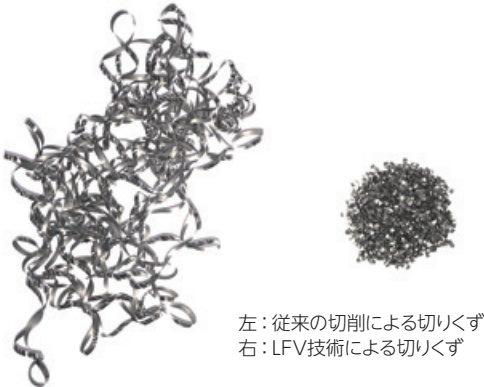
※低周波振動切削 (LFV) 技術とは

シチズン独自の制御技術により、サーボ軸を切削方向に振動挙動させ、切削中に刃物があたらない「空振り」する時間を設けることで切りくずを分断させる加工技術です。これにより、小径深穴加工の効率向上や、切りくずが長くなりやすい難削材旋削加工においても切りくずが細かく切断できるなど、切削加工において長年の課題であった切りくずに関するさまざまな課題解決を実現しています。また、切りくず容量の大幅縮小や、ワーク表面への傷防止などにより、長時間高精度加工を実現します。

※LFVは、シチズン時計株式会社の登録商標です。



同重量の切りくずにおける形状の違い(材料：SUS304)



左：従来の切削による切りくず
右：LFV技術による切りくず

Corporate Data

企業情報 (2017年9月30日現在)

会社概要

商 号	シチズン時計株式会社 (Citizen Watch Co., Ltd.)
本店所在地	〒188-8511 東京都西東京市田無町六丁目1番12号 (042) 466-1231 (代表)
創 立	1930年5月28日
資 本 金	32,648,891,137円
従 業 員 数	16,216名 (連結)

役員

代表取締役社長	戸倉 敏夫	社 外 取 締 役	小松 正明
常 務 取 締 役	佐藤 敏彦	社 外 取 締 役	寺坂 史明
常 務 取 締 役	竹内 則夫	常 勤 監 査 役	白石 晴久
取 締 役	古川 敏之	社 外 監 査 役	
取 締 役	中島 圭一	常 勤 監 査 役	高田 喜雄
取 締 役	白井 伸司	社 外 監 査 役	窪木登志子
取 締 役	大治 良高		

グループ会社

連 結 子 会 社 数	102社
非 連 結 子 会 社 数	17社
関 連 会 社 数	7社 (うち持分法適用会社2社)

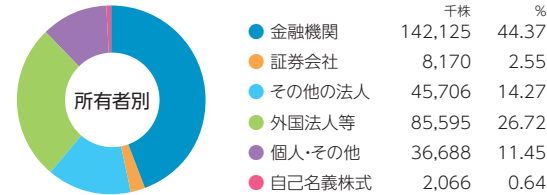
Stock Information

株式の状況 (2017年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	959,752,000株
発行済株式の総数	320,353,809株
株 主 数	29,019名

所有者別株式分布

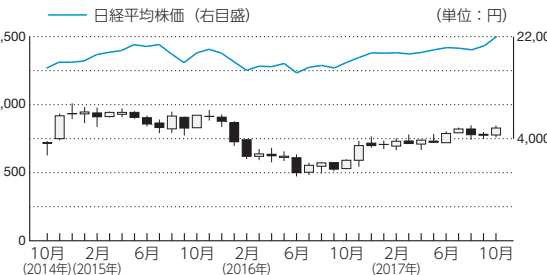


大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	32,141	10.10
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	25,063	7.88
日本生命保険相互会社	11,948	3.75
日亜化学工業株式会社	10,000	3.14
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	8,724	2.74
全国共済農業協同組合連合会	8,160	2.56
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	5,538	1.74
三菱UFJ信託銀行株式会社	5,375	1.69
株式会社ニコン	5,005	1.57
CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW	4,631	1.46

(注) 持株比率は、自己株式2,066千株を控除して計算しております。

株価チャート(月足)



事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
定時株主総会の基準日	毎年3月31日
配当受領 株主確定日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
公告掲載URL	http://www.citizen.co.jp/ir/koukoku/index.html ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先*	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
株式会社ミヤノとの株式交換により当社株主となられた場合の特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(通話料無料) [受付時間：土・日・祝祭日を除く9：00～17：00]

※ 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関の事務拠点の移転に伴い、平成29年8月14日付にて上記のとおり変更しております。

【お知らせ】

1. 株式に関するお手続きについて

- (1) 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金の銀行振込のご指定・振込先変更のお届け、株式の相続その他株式に関する各種お手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にご連絡ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
なお、株式会社ミヤノとの株式交換により当社株主となられた場合につきましては、三井住友信託銀行が特別口座の口座管理機関となっております。三井住友信託銀行の全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- (3) 未受領の配当金のお支払い事務につきましては、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の本支店でお取り扱いいたします。

2. 配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の株主さまと同様に、「配当金領収証」により配当金をお受け取りになられる株主さま宛てにも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

情報満載の当社ウェブサイトもご覧ください。

<http://www.citizen.co.jp/>

シチズン時計のホームページでは、IR情報をはじめ会社概要や製品情報、グループ各社の情報など、さまざまな情報をタイムリーに発信しております。是非ご覧ください。



トップページ



IRページ